

S-HFL Type

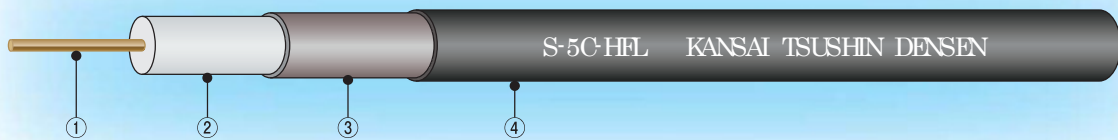
HFL-type Coaxial Cable

■特長

- ◆絶縁体に高発泡ポリエチレンを使用しているため、極めて低損失です。
- ◆発泡断面は均一で緻密な独立気泡なので、物理的・電気的特性に優れています。
- ◆軽量かつ、耐荷重変形量が従来の50%発泡材料と同等です。
- ◆外部導体がアルミラミネートテープのため、遮蔽特性に優れ電波の漏洩がありません。
- ◆耐透湿構造になっているため、経年変化が少なく安定した伝送特性を発揮します。

■用途

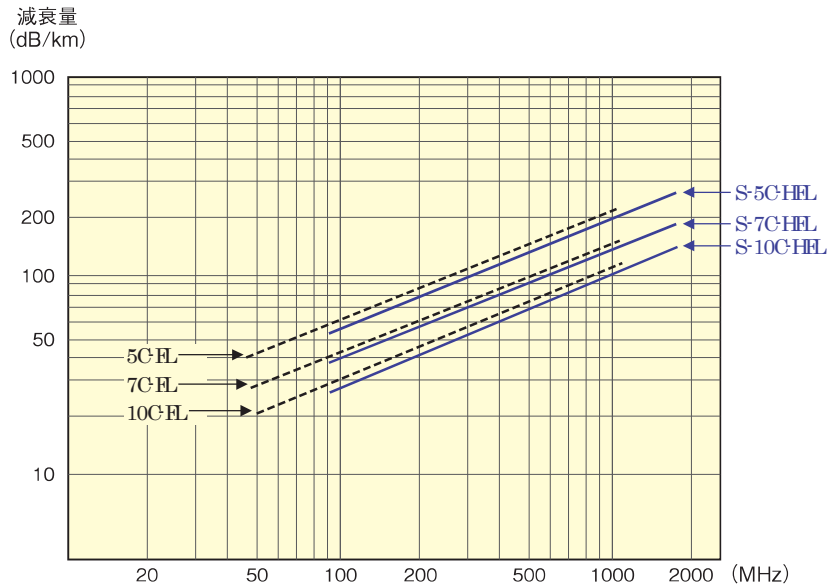
- ◆衛星デジタル放送の受信、地上波デジタル放送の受信に最適。
- ◆CATV（共同受信）などの屋外から屋内への引込線。
- ◆CATV 施設内の分配線。

■構造


- ① 内部導体：A C（軟銅線）
- ② 絶縁体：HPEF（高発泡ポリエチレン）
- ③ 外部導体：アルミラミネートテープ
- ④ シース：P E（ポリエチレン）

項目 記号	内部導体		絶縁体		外部導体		シース		導体抵抗 [20°C] Ω/km (以下)	耐電圧 AC.V/ 1分間	静電容量 nF/km (約)	絶縁抵抗 MQ-km (以上)	特性 インピー ダンス Ω	概算 質量 kg/km
	材質	素線本数/ 外径 (mm)	材質	外径 (mm)	材質	材質	標準色	外径 (mm)						
S-5C-HFL	AC	1/1,2	HPEF	5,0	アルミ ラミネートテープ	PE	黒	7,7	16,6	1000	50	1000	75±3	50
S-7C-HFL		1/1,8		7,3			黒	10,0	7,2	1000	50	1000	75±3	80
S-10C-HFL		1/2,4		9,4			黒	12,9	4,0	1000	50	1000	75±3	120

■標準減衰量－周波数特性表

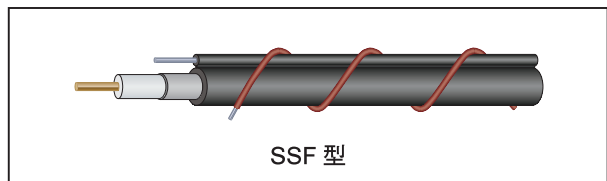


■支持線付ケーブル

項目 記号	標準減衰量 dB/km								
	90 MHz	220 MHz	470 MHz	770 MHz	1300 MHz	1550 MHz	1770 MHz	2000 MHz	2150 MHz
S-5C-HFL	51.1	81.2	121	158	210	231	249	266	277
S-7C-HFL	34.9	55.9	84.2	111	149	165	178	191	199
S-10C-HFL	26.3	42.2	63.5	83.3	112	124	134	144	150

備考：減衰量の最大値は標準値の115%以下です。

支持線付型番	支持線標準サイズ	概算重量(kg/km)
S-5C-HFL-SSF	1.6	80
S-7C-HFL-SSF	7/1.2	165
S-10C-HFL-SSF	7/1.4	265



■コネクタ

各種コネクタ販売・取付け加工もしております。
お問合せの際には、ケーブルの名称とコネクタの形状をご指定ください。

ISO9001 認証取得
日本工業規格表示認可工場

 **関西通信電線株式会社**
KANSAI TSUSHIN DENSEN CO.,LTD.

URL <http://www.kantsu.co.jp/>

本社 〒665-0044 兵庫県宝塚市末成町40番7号 TEL:0797-71-2425 FAX:0797-71-2101
東京営業所 〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1丁目10-2 TEL:044-221-6120 FAX:044-221-6130
(ソシオ砂子ビル304号)
九州営業所 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川5丁目10-5-105 TEL:092-514-1060 FAX:092-514-1061
三本松工場 〒769-2601 香川県東かがわ市三本松1921番 TEL:0879-25-3161 FAX:0879-25-3162

お問い合わせ